



学校教育目標 私は変わる みんなと変わる 未来を変える
～あったかランド 神岡笑楽校～

今日は、ペリーが再び来航した日です。
(1854年の今日、アメリカとの貿易を認めさせるため、前年に引き続き、来航しました。)

神岡小学校 コラボ・スクール通信
【No.37】令和6.1.16(火)発行
コラボ・スクールは「連携・協働する学校」を意味する造語です

冬休み明け集会 (1/15) 後期後半に心がけてほしいことをお話ししました

保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

一昨日で冬休みが終わり、子どもたちの元気な姿が学校に戻ってきました。久しぶりに見る子どもたちは、冬休み前よりも表情が少し大人っぽくなり、成長の早さを改めて感じているところです。

後期後半の登校日は40日余り、卒業や進級という締めくくりを迎える時期でもあります。子どもたちのよりよい教育のため、職員一丸となって取り組んでまいります。引き続き、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

15日には、運営委員の皆さんの進行で冬休み明け集会を行いました。会のはじめに、元日に発生した能登半島地震の犠牲者を悼み、全校児童と教職員で黙祷しました。次に、私(校長)から、後期後半に心がけてほしいこととして、次の3点をお話ししました。

- (1) 思いやりの気持ちを大切に、全員にとって居心地のよい学級にしてほしい。
- (2) 自分から先に元気にあいさつすることを心がけ、よりよい人間関係につなげてほしい。
- (3) めあてをもち、それを叶えるため、粘り強く努力を続けてほしい。

(3)については、将来の夢や目標を大切にするのはもちろんですが、それに加えて、**目の前にある学校生活や家庭生活、スポ少活動、習い事等で、どんなことを頑張りたいのかを明確にし、それが叶えられるよう努力を続けてほしい**と話しました。子どもたちが、一つ上の学年に進むのにふさわしい力を付けられるよう、しっかりと、指導・支援していきたいと思えます。

次に教頭が、「**自分もみんなも幸せになるための七つの行い**」について、お話ししました。

- (1) 温かい眼差し → **友達のことを温かい眼差しで見よう。周りを見て自分にできないことがないか探そう。**
- (2) にこやかな笑顔で接する → **自分が怒れば相手も怒る。自分が笑えば相手も笑う。相手の顔を決めるのは自分。**
- (3) 思いやりのある優しい言葉 → **言った言葉を消せる消しゴムはない。心や思いを伝える言葉を大切に。**
- (4) 精一杯働く → **自分ができることは進んで働こう。人が動くことでいろいろなことが発見できる。**
- (5) 相手の身になって心を配る → **どんなことでも心を込めて相手に伝えていこう。**
- (6) 相手に譲る → **誰かのために親切できる人を心豊かな人という。相手に譲る気持ちをもって心を豊かにしていこう。**
- (7) **居心地のよい場所**を用意する → **相手にとって居心地のよい場所をつくるにはどうしたらいいか。相手の立場になって考えてみれば、たくさんのアイデアが出てくる。**

子どもたちは、「はい」と返事をしたり、うなずいたりしながら話を聞いていました。このことが、多くの子どもたちの心に響き、「あったかランド 神岡笑楽校」が、更にあたたかくなることを期待します。



あきたふるさと手作りCM大賞 神岡野球スポーツ少年団の6年生が出演しました

県内市町村を内外にPRすることを目的に、市町村の手作りによるCMの出来映えを競う「第21回あきたふるさと手作りCM大賞」が秋田朝日放送（AAB）主催で行われ、12月30日に放送されました。

今回の大仙市のCMは、「500歳野球」をテーマとしたものになっており、神岡野球

スポーツ少年団の6年生が出演しています。放送を見逃した方でも、今月末まではAABのホームページで見逃し配信をしていますので、本校6年生有志の頑張りを見ていただくと嬉しいです。

テレビに出演するということで、緊張やプレッシャーもあったことと思いますが、それに負けずに挑戦し、自分たちのよさを発揮してくれた6年生、とても素晴らしく感じました。



大谷選手からのグローブが届きました！ 冬休み明け集会でお披露目しました

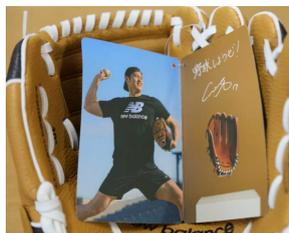
大谷翔平選手が寄付してくださったグローブが本校にも届き、15日の冬休み明け集会でお披露目しました。グローブには、大谷選手のサインが入っており、本人の写真と、「野球しようぜ!」という手書きの文字（印刷）も添えられていました。大谷選手からのメッセージを紹介します。

この3つの野球グローブは、学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この後、子どもたちには、実物を手に取ったり、キャッチボールしたりする機会を設ける予定です。保護者の皆様には、PTA等の際にお披露目しますので、ご期待ください。



第2回 KPS（かみおか・パフォーマンス・ショー）（12/25）

K（かみおか）**P**（パフォーマンス）**S**（ショー）は、子どもたちが自発的に、自分の得意なことや好きなこと、挑戦したいこと等を大勢の前で披露する取組です。この取組は、みんなが笑顔になれる場を共有することで、出演者が自分に自信をもつとともに、その場にいる全員が友達のよさを発見し、チャレンジすることの素晴らしさを感じてほしいという願いを込めて実施しています。

12月25日にその2回目が行われ、大勢の子どもたちの前で、4組10名の出演者が得意とするパフォーマンスを披露し、盛大な拍手をいただきました。また、この日はクリスマスということで、スタッフの皆さんがサンタクロースやトナカイの衣装を着用したり、クラッカーを使って雰囲気盛り上げたりと、頑張ってくれました。会場には、クリスマスツリーも準備され、子どもたちにとって、思い出に残るひとときになりました。

【出演者の皆さん】

〇〇〇〇さん・〇〇〇〇さん・〇〇〇〇さん(4竹) / 〇〇〇〇ん・〇〇〇〇さん・〇〇〇〇〇さん(4竹)
〇〇〇〇さん(4松) / 〇〇〇〇さん・〇〇〇〇〇さん・〇〇〇〇さん(2松)

